

事業番号	04 06 06	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	チャイルドライン支援事業			担当課	部局	県民文化部	
					課・局・室	次世代サポート課	
総合5か年計画	プロジェクト	8 教育再生プロジェクト	E-mail		jisedai@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	7ー2 子育て先進県の実現 6 青少年の健全育成	実施期間	H16 ～			
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	生活上の諸問題や悩みを抱えている子どもたちが気軽に電話できる体制を目指す。											
現状（予算編成時）	子どもたちが気軽に電話できる体制を目指すために、県の補助金の他、民間からも寄付金を募っているが、景気の動向により変動があり、チャイルドラインの運営が安定的なものではない。 ※チャイルドライン：18歳までの子ども専用電話											
県が関与する理由	県関与の必要性あり			【左記の説明、根拠法令等】								
	県民との協働による実施： 実施中			チャイルドライン支援事業補助金交付要綱								
成果目標・事業内容	① 成果目標（H28） 平成25年度の件数を基準とし、それ以上の電話を受け付ける。 目標設定の理由：事業開始から5年ごとを1期とし、その期の初年度の数値（H28の場合はH25年度の件数：11,694件）を基準値（目標）とした。											
	② 事業内容（単位：千円）											
	項目		実施方法	H28事業実績		H28		H29				
						（当初）	（決算）	（当初）				
	チャイルドライン支援事業		補助	チャイルドライン推進協議会への補助		3,709	3,709	3,709				
				合計		3,709	3,709	3,709				
事業コスト	区分（単位：千円）		27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28			H29 目標
		当初予算	3,709	3,709	3,709				目標	成果	達成状況	
		補正予算				電話受付件数	12, 447	14, 791	現況以上	14, 126	達成	－
		合計（A）	3,709	3,709	3,709							
	Aの財源	一般財源	3,709	3,709	3,709							
		県債										
		国庫支出金										
		その他	0	0	0							
	決算額（B）		3,709	3,709								
概算人件費	職員数（人）	0.10	0.10	0.10								
	概算人件費（C）	826	826	826								
概算事業費（B（A）+C）		4,535	4,535	4,535								
目標に対する成果の状況	H28年度の受付件数は、前年度より少なかったものの、目標は達成することができた。なお、受付件数が前年度を若干下回っている原因は、H28から受付件数の数え方を一部変更し、相手方が大人と思われるような電話は受付件数に含まないこととしたことが影響していると思料される。											

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施		
	チャイルドラインは子どもたちにとって認知度が高く、心のよりどころとなっている。一方で、県補助金以外の主な収入源が企業等からの寄付金であり、寄付金のみでは、その時々を経済状況に左右され財政基盤が安定しない。県としては、引き続き、補助事業を通じて、チャイルドラインの安定運営を支援していく必要がある。		